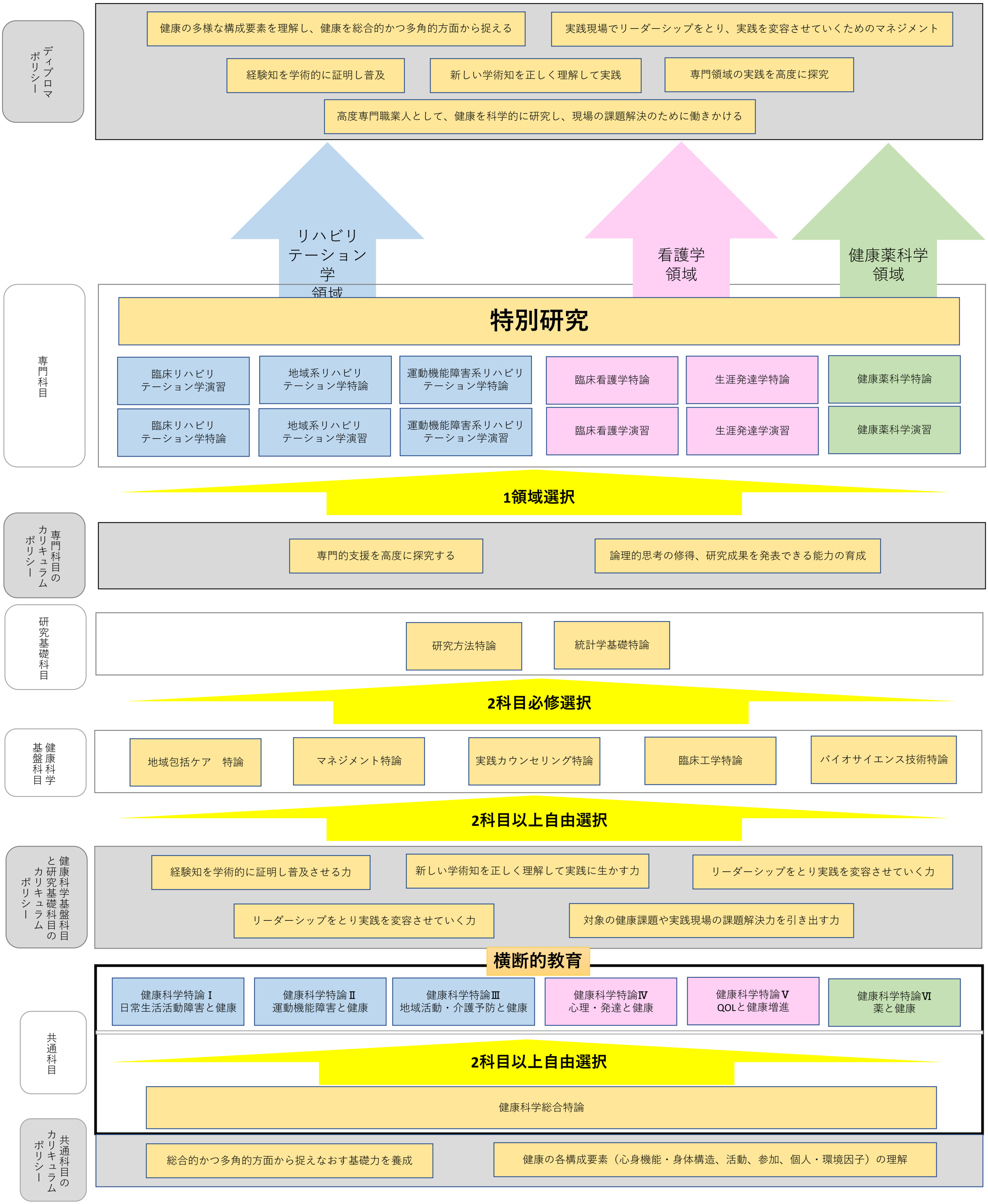
ディプロマポリシー
健康の多様な構成要素を理解し、健康を総合的かつ多角的方面から捉える
実践現場でリーダーシップをとり、実践を変容させていくためのマネジメント
経験知を学術的に証明し普及
新しい学術知を正しく理解して実践
専門領域の実践を高度に探究
高度専門職業人として、健康を科学的に研究し、現場の課題解決のために働きかける
リハビリテーション学領域
看護学領域
健康薬科学領域
専門科目
特別研究
臨床リハビリテーション学演習
地域系リハビリテーション学特論
運動機能障害系リハビリテーション学特論
臨床看護学特論
生涯発達学特論
健康薬科学特論
臨床リハビリテーション学特論
地域系リハビリテーション学演習
運動機能障害系リハビリテーション学演習
臨床看護学演習
生涯発達学演習
健康薬科学演習
1領域選択
専門科目のカリキュラムポリシー
専門的支援を高度に探究する
論理的思考の修得、研究成果を発表できる能力の育成
研究基礎科目
研究方法特論
統計学基礎特論
2科目必修選択
健康科学基盤科目
地域包括ケア　特論
マネジメント特論
実践カウンセリング特論
臨床工学特論
バイオサイエンス技術特論
2科目以上自由選択
健康科学基盤科目と研究基礎科目のカリキュラムポリシー
経験知を学術的に証明し普及させる力
新しい学術知を正しく理解して実践に生かす力
リーダーシップをとり実践を変容させていく力
リーダーシップをとり実践を変容させていく力
対象の健康課題や実践現場の課題解決力を引き出す力
横断的教育
共通科目
健康科学特論Ⅰ 日常生活活動障害と健康
健康科学特論Ⅱ 運動機能障害と健康
健康科学特論Ⅲ 地域活動・介護予防と健康
健康科学特論Ⅳ 心理・発達と健康
健康科学特論Ⅴ QOLと健康増進
健康科学特論Ⅵ 薬と健康
2科目以上自由選択
健康科学総合特論
共通科目のカリキュラムポリシー
総合的かつ多角的方面から捉えなおす基礎力を養成
健康の各構成要素（心身機能・身体構造、活動、参加、個人・環境因子）の理解

図2 履修モデル